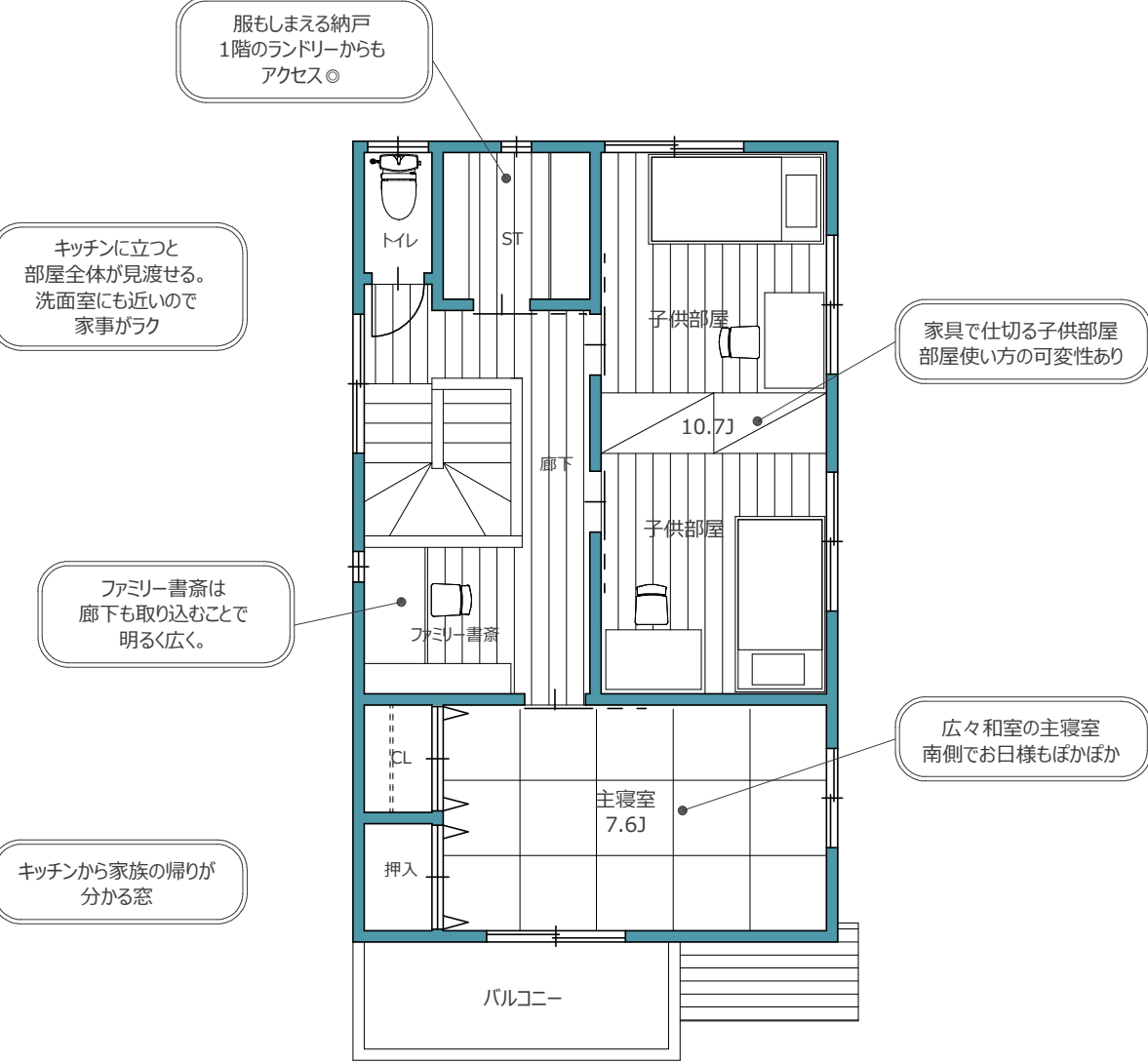
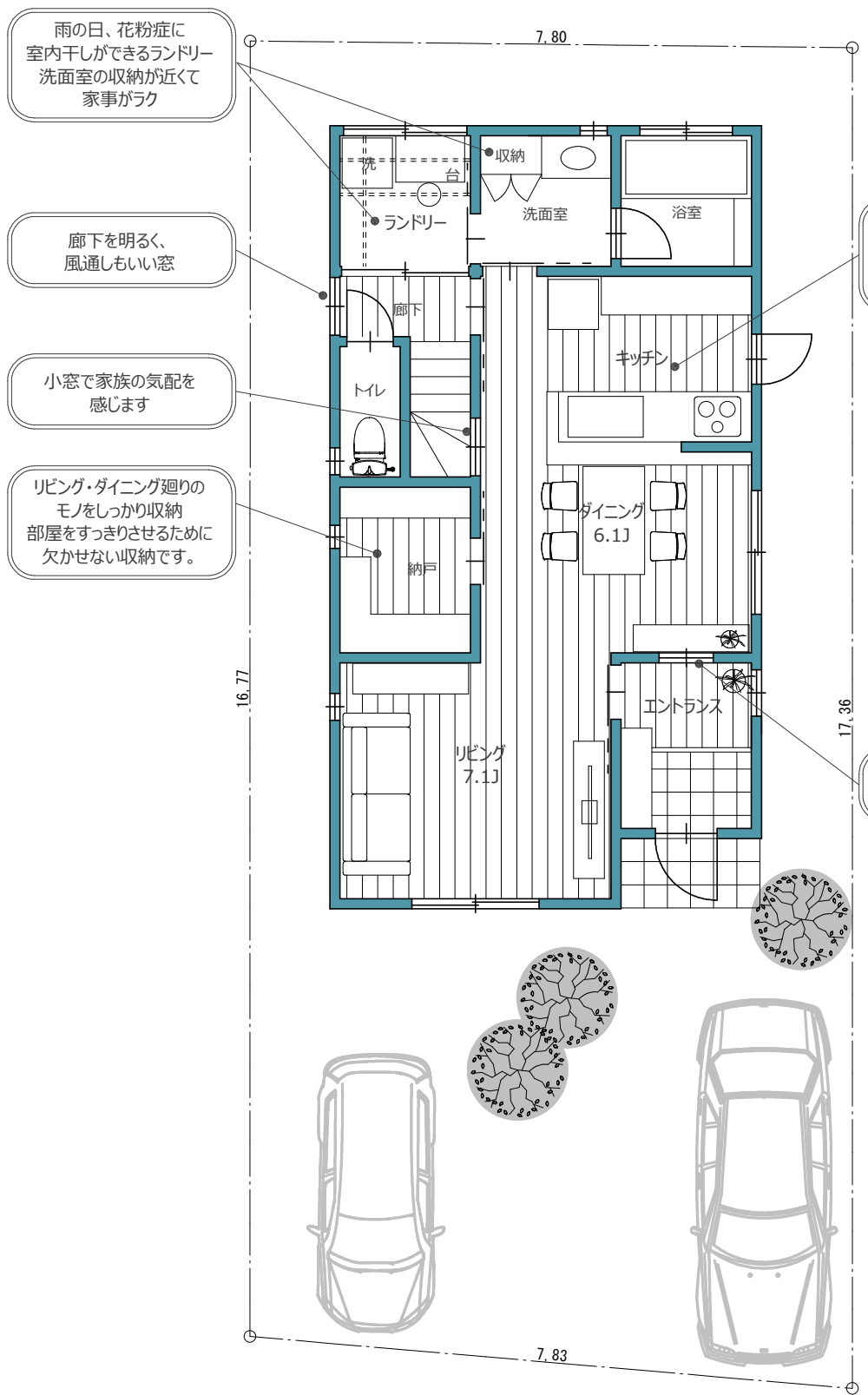


夫 PCが使える書斎が欲しい
収納がたっぷりあって
すっきり暮らしたい
寝室は広めで
和室がいい！

妻 仕事しているから、家事がラクで
家族がどこに居てもわかる家がいい
花粉症だから室内干しの
スペースが欲しい

ママと一緒に
お料理したい！

娘
娘 明るいリビング！



ワーキングマザーのための
すっきりライフと家事ラクの家

敷地面積：133.22㎡
建築面積：53.00㎡
床面積：1F 53.00㎡
2F 49.69㎡
計102.69㎡

設計ポイント①
～家事がラクな間取り

ワーキングマザーは家に居ても忙しい。家はその助けになればいいと思います。キッチンと洗面・浴室を近くに設けることで食事の用意や片付けをしながら、風呂掃除や洗濯をラクに、ランドリーと収納場所をアクセスよくすることで、洗濯モノをしまいやすく。家事が機能的にラクにできる間取りです。

イメージ写真

設計ポイント②
～家族の気配を感じる間取り

キッチンで家事をしながらも、家族の気配が分かるような間取り。リビングやダイニングに家族がいるとき子供が帰ってきたとき、2階へと上がる時などコミュニケーションがとりやすい間取りです。

設計ポイント③
～居室がすっきりとする収納

住まいの悩み第一位は「片付かない」「ごちゃごちゃしている」など収納と大きくかかわっています。リビングとダイニングの近くに納戸部屋を設けることでLDで使うごちゃごちゃしたものを、しっかりと収納。使う場所の近くに収納があるから、しまいやすく、片付けの習慣にもつながります。収納をしっかりとすることですっきりとした暮らしを実現します。また、部屋になっているので、急な来客時でもすぐにしまふことができます。

イメージ写真